

誰でもわかる JAあいち尾東の 自己改革

農業者の所得増大に向けて

6次産業化の取り組み



平成30年に旧Aコープ店舗を改修し、農業者の所得増大と生産拡大を目的にJAあいち尾東農産物加工所を開設しました。

加工所では、規格外品等を利用した6次産業化商品の製造・加工に取り組んでいます。

生産者からいちじくやぶどう、いちごの出荷できない規格外品等を買取り、ドライ製品やジャム、管内の米を使用した米粉の製造・加工を行い管内の産直施設で販売しています。また、プチヴェールの外葉を使用して加工した粉末やドライ製品は、バームクーヘンやパウンドケーキの材料として管内の菓子店で使用してもらっています。

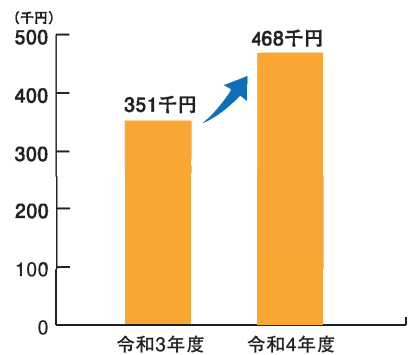


ドライフルーツを使用したパウンドケーキ



収穫期に雨が降ると
たくさんロスがでてしま
うが、加工にまわす
ことでロス削減につ
ながりとても助かっ
ている!

規格外品等買取り金額



農副連携の取り組み

加工所の作業は、就労継続支援B型事務所のNPO法人『ふうえん』に委託し、農副連携に取り組んでいます。作業員はパック詰めや乾燥作業、検品などを行っています。

10月からはいちじくの加工作業がはじまる予定です。



JAあいち尾東の自己改革に対する
ご意見をお待ちしております。

<https://www.jaab.or.jp>



【組合員限定】
りんぷらで
自己改革の取り組みに対する
ご意見をおくろすワードの
応募はこちら

このボタンを
クリック